



6月14日(土)、関西ワーカーズ・コレクティブ連合会第11回通常総会をエスコープ大阪の大会議室で開催しました。本会所属9団体中、会場出席4団体、オンライン出席1団体、書面議決書2団体、委任状2団体で総会は成立し、すべての議案が承認されました。

2024年度活動報告

オンラインの活用で遠方での会議にも参加でき、交流や情報交換ができました。

7月には「参加型組織運営講座」、11月と3月には「働き方講座」とそのフォロー企画を開催。2月の「ワーカーズ交流会」では多くのワーカーが参加し、「いろんな話が聞けて良かった」、「食事会とふまねっと運動で、和気あいあい良かった」などの評価をいただきました。

2024年度決算報告

マイナス決算で来年度に繰り越されることになりました。

質問 企画ごとの収支がわかる資料があってもいいのでは？

返答 以前にも、各企画の後に会計報告があったほうが良いという意見をいただいている。2025年度からそのようにしていきたい。

2025年度活動方針・計画

実務に役立つ研修や事業継続をサポートするためのセミナー、所属ワーカーに楽しんでもらえる交流会を開催します。「働き方講座」では、より実践につながる企画を検討します。Instagramのアカウントを開設します。

11月29・30日に行われる「第17回ワーカーズ・コレクティブ全国大会 in TOKYO」に1人1,000円の参加費及び現地参加交通費の一部補助を実施します。今年度は予算がなく、一部補助になりますが、ひとりでも多くの方に参加していただきたい。

財源不足を補うため、「街づくり夢基金」への助成金申請や、バザー・物品販売などを検討します。



2025年度第11回 関西ワーカーズ・コレクティブ連合会 通常総会を開催しました



質問 物品販売について。ロゴ入りタオルとあるが、既存のものがあるのか？ もしくは新たに作成するのか？ 新たに作成するのであれば、その費用が計上されていないが、支出してまで作成・販売する必要があるのか検討してほしい。

返答 既存のタオルはない。現段階ではっきりとした計画はなく、収入を得るために案を出し合っている段階。

エスコープ大阪理事長 吉田様より

エスコープ大阪総代会では、第7次中期計画の福祉についての修正案で、W.Coと連携した地域づくりや、新たなW.Coづくりを進めることが確認された。実行していきたい。

エスコープ大阪理事 前田様より

エスコープ大阪の各地域でW.Co学習会を開催し、どのようなW.Coが必要か意見を出し合った。お弁当の配達や子どもの見守り、高齢者介護など、エッコロ制度とかぶる部分もあるが、それだけではまかなえない部分をW.Coとして事業化できたらと思う。関西W.Co連合会の力を借りながら各地域でのW.Co立ち上げを進めていきたい。

2025年度運営委員

能井田 砂織(コーヒー焙煎ワーカーズ珈琲工房まめ福/コーヒー焙煎)

泰中 智美(配達W.Coかぐや姫/配達)

田中 純子(W.CoWITH/店舗)

辻 久美子(W.Coキッチンよりあい/食事作り)

中島 紀子(NPO法人福祉ワーカーズほーぷ/福祉)

田口 志保(W.Coふろんと/電話受付)

服部 朋子(W.Coバックプランニング/編集)

柴田 恵里子(NPO法人ワーカーズ・コレクティブはんど/福祉)

佐藤 啓子(W.Coはんどtoはんど/カフェ)

2025年度監事

井元 智奈美・石川 いずみ